

## 絵本を通して子供の健やかな心を育む活動「ブックスタート事業」を支援 津山市に絵本 650 冊を寄贈

11月28日(火)に津山市役所で寄贈式を開催

株式会社山田養蜂場（本社：岡山県苫田郡鏡野町、代表：山田英生）は、津山市など各自治体が行っている“絵本を通じて赤ちゃんの保護者がふれあいの時間を持ち、子供の健やかな心を育む”という「ブックスタート事業」の活動趣旨に賛同し、2002年から20年以上にわたり計19,910冊の絵本寄贈を行ってきました。（※詳細は次頁をご覧ください）

今年も11月28日（火）に津山市役所において、乳幼児向けの絵本「なーんだ なんだ」を650冊贈呈する寄贈式を行います。

### 【本年度の寄贈書籍】

- ・書籍名：「なーんだ なんだ」（作：カズコ G・ストーン）
- ・出版社：童心社
- ・寄贈書籍数：650冊（税込64万円相当）
- ・内容紹介：「なーんだなんだ」歌のような言葉とともに、ゆっくりパンダがでてきます。  
ゆったりしたリズムがこちよい1冊。



### 【寄贈式 概要】

- 日時 2023年11月28日（火） 13：30～14：00
- 場所 津山市役所本庁3階 庁議室
- 出席者（敬称略）

【津山市】	津山市長	谷口 圭三
	こども保健部 部長	奥田 賢二
	子育て推進課 課長	谷口 克典
	津山市立図書館 館長	菊入 典子
【山田養蜂場】	取締役執行役員	守安 健一

### ■全国6割以上の自治体を実施している「ブックスタート事業」

ブックスタートとは、0歳児検診などの機会に絵本をプレゼントして、赤ちゃんの保護者が絵本を通じて心をふれあわせるきっかけを届ける活動です。日本各地の各自治体で実施されており、事業を行う市区町村に生まれた赤ちゃんとその保護者が対象です。本活動は1992年にイギリスで開始し、日本では世界で2か国目の活動国として、2001年から12市区町村で本格的に活動が始まりました。

NPOブックスタートによると、全国で6割を超える1,103の自治体において、赤ちゃんに絵本をひらく楽しい「体験」と「絵本」をプレゼントする「ブックスタート事業」が実施されています（2023年10月31日時点）。また、絵本の配布のみを行う自治体も含めると、8割以上となる1,475の自治体で、「赤ちゃんへの絵本贈呈事業」が実施されています。

■過去の寄贈内容

年度	市区町村	書籍名	出版社	冊数
2002年	津山市	いないいないばあ	童心社	1,000
	鏡野町	いないいないばあ 他1冊	—	500
2003年	津山市	いないいないばあ	童心社	1,000
	鏡野町	いないいないばあ 他4冊 イラスト・アドバイス集（布製バッグ付）	—	460 120
2004年	津山市	がたん ごとん がたん ごとん	福音館書店	1,000
2005年	津山市	がたん ごとん がたん ごとん	福音館書店	1,200
2006年	津山市	ぴよーん	ポプラ社	1,200
2007年	津山市	ぴよーん	ポプラ社	1,000
2008年	津山市	くだもの	福音館書店	1,000
2009年	津山市	くだもの	福音館書店	1,000
2010年	津山市	いないいないばあ	童心社	1,000
2011年	津山市	いないいないばあ	童心社	900
2012年	津山市	がたん ごとん がたん ごとん	福音館書店	800
2013年	津山市	がたん ごとん がたん ごとん	福音館書店	800
2014年	津山市	おいしいね おいしいよ	童心社	800
2015年	津山市	おいしいね おいしいよ	童心社	800
2016年	津山市	いいおかお	童心社	550
2017年	津山市	いいおかお	童心社	850
2018年	津山市	ぴよーん	ポプラ社	800
2019年	津山市	ぴよーん	ポプラ社	750
2020年	津山市	おつきさまこんばんは	福音館書店	750
2021年	津山市	かにこちゃん	くもん出版	750
2022年	津山市	にじいろのはちみつ	山田養蜂場 オリジナル	700
	鏡野町	さわらせて	アリス館	100
2023年	鏡野町	にじいろのはちみつ	山田養蜂場 オリジナル	80

累計寄贈冊数：19,910冊

【メディアお問い合わせ先】

株式会社山田養蜂場 文化広報室 樋上 (ts0975@yamada-bee.com) 早瀬 (ch0517@yamada-bee.com)  
 〒708-0393 岡山県苫田郡鏡野町市場 194 TEL：0868-54-1906 FAX：0868-54-3346